

編集後記

まだ寒いですが、少しずつ春の足音が近づいてきています。季節の変わり目ですが、皆様の体調はいかがですか？これからは、桜や藤の花も見頃になってきますね。また今年も、4階のルーフガーデンで、どのような作物を育てるのか、ご利用者も楽しみにされており、一緒に計画を立てていきたいと思っております。

4月1日には新元号が公表され、新しい時代が幕を開けました。

「令和」・・・人々が美しく、心を寄せ合う中で文化を育む。

ご利用者、ご家族のお話を聞き、共に考えながらこれからの生活をより良いものにするため、一緒にケアを考えていきたいと思っております。ご理解とご協力をお願い致します。

些細なことでも構いませんので、お気づきの事がありましたらいつでもお声掛け下さい。また、施設及び職員へのお心遣いのご遠慮させて頂いておりますので、その旨ご了承くださいませよう重ねてお願い申し上げます。

編集委員長 介護主任 上川 のり見

ふじだな 通信



Vol.28 2019. 4



contents

- ・新年度ご挨拶
- ・近況報告
- ・大ピーチロック委員会
- ・環境委員会
- ・褥瘡ケアマネジメント加算
- ・新職員紹介

ふじだな通信

発行 社会福祉法人 宏友会

特別養護老人ホーム 西野ケアセンター 広報委員会

住所 〒063-0032 札幌市西区西野2条8丁目1-8

電話 011-669-6660 FAX 011-663-2559

URL <http://www.kouyukai.com/>



社会福祉法人 宏友会
特別養護老人ホーム 西野ケアセンター
施設長 保坂 昌知

新年度に向けて・・・

4月から新年度に変わり、さらに5月からは「平成」から「令和」に年号が変更になります。この時期、不安と期待を抱えながら仕事に就いている新人の姿が、西野ケアセンターでも見ることが出来ます。

さて、皆さんもご存知のように、日本は人口自体が減少し若い世代が少なくなっていく「少子高齢化」が進んでいます。どの業界でも新人確保が難しくなっていますが、とりわけ介護業界では、負のイメージだけが世間に広まって、介護職員等の確保が非常に厳しい状況を迎えています。これからの高齢者の増加を考えていくと、将来的に頭を抱える問題なのですが、厳しい人員体制の中で、とりあえずはやっていける土台が西野ケアセンターにあるだけでも喜ばしいことと感じております。

最近の西野ケアセンターには、新聞・TV局の取材や放送が続き、また同じ特別養護老人ホームやケアハウス、デイサービスセンターが視察にやってくることも多くなりました。その理由はハッキリしています。職員の離職率の低下、利用者の確保、ケア内容の変化などから経営状況が改善してきた背景

を知りたいということですが、世の中に魔法はありませんから、そのために職員が取り組んできた結果をお伝えしているところです。

施設のケアや内容は一般的にはなかなか伝わりにくいものがあります。ここ数年、ご家族や地域の皆さんにわかりやすく伝えることを職場の課題として取り組んできました。まだまだ不十分とは存じますが、これからも情報発信に努めていきたいと考えています。逆に、西野ケアセンターへの意見やご希望があれば、ぜひ教えていただきたいと思っております。

今年度もどうぞよろしく申し上げます。



小じだな通信

スピーチロック委員会について

平成30年度は「言葉かけの見直し運動」を実践致しました。それに伴いご家族の皆様にはアンケートのご協力誠に有難うございました。

結果については、現在の接遇、言葉掛けに満足していると回答された方が8割を占める結果となりました。取り組みを通じて以前よりもスピーチロックが減っていると感じている家族が4割に上る一方で、変化を感じないと回答されている方が5割強となっております。これは比較対象することが出来ない家族（来所の機会が少なく評価が難しいこと）も含まれていたり、もともとマイナスのイメージを持っていないご家族も含まれていると推察しています。自由記載箇所では回答結果同様に職員へ労いの言葉をかけてくれたり、家族としてもっと言葉掛けを意識しなければ等、前向きなご意見を頂戴致しました。また、少数ではありますが、「無言でカーテンを開けて入れられたのでひと声かけてから開けて欲しい」等の改善を望む声も聞かれています。安全を確保するためには使用する場面があっても仕方がないと捉えているご家族が非常に多いことが今回のアンケート内容では把握することができました。

今後も利用者様の「尊厳」を守る立場にある事を職員一人一人が念頭に置き、ケアの提供に努めて参ります。「言葉かけ」や接遇等に関して、ご家族様よりご意見、ご要望等あれば遠慮なくお声掛け頂きますようお願い致します。

相談主任 松本 徹

最近の取り組み

各地で桜の便りが聞かれる季節となりました。北海道はまだ朝晩は冷え込む日もありますが、西野ケアセンターでも桜の便りを利用者の皆さんと楽しみに待っております。

桜が咲く時期になれば、近隣の名所をドライブすることが恒例行事となっておりますが、ただドライブに行けばよいというものではありません。その時の会話や雰囲気、中には大勢で行きたい方、少人数で皆と会話を楽しみながら行きたい方など思いは様々です。全てのニーズに応じることは困難なこともありますが、今の私たちに出来ることは何か、何を求められているのかを試行錯誤しながら対応しています。

利用者の方のニーズを知り、ゆったりとした時間の提供は出来ないものかと考え、現在職員体勢が整っている2階から先行し、業務内容の見直しを行いました。その結果15時から1時間をフリー時間とし1月から実施しております。フリー時間を担当する介護職員が利用者の方とその時間どう過ごすのかを考え、時期的に寒さの厳しい季節でもあった為、館内を散歩したりお部屋の皆さんと一緒にお茶会や尋常小学校唱歌を調べ一緒に歌ったり、トランプをしたりと利用者の方と介護職員がゆっくりとした時間を共有し、毎日を送っております。時には「こんなゆっくりしていいの？」と利用者の方が心配されることもありますが、私たちが日々慌しくしているからではないかと振り返るきっかけにもなります。



フリー時間を利用し利用者の方とゆっくり時間を過ごしています。

した。今後も利用者の方と過ごす時間を大切に、一つでも楽しみや心が安らぐような時間を一緒に過ごしてゆきたいと思っております。

昔の生活について、私たちが本やテレビ、実際に話を聞きわかることもありますが、ご家族の方も昔好きだったことや、興味のあることなど、どんな小さなことでも構いませんので、教えていただくと大変有り難いです。職員だけの考えだけでは限界もありますので是非宜しくお願いします。

介護リーダー 坪井信江

環境委員会について

居室内の環境についてアンケート調査を実施した結果、ベッド周りの髪の毛やほりかきが気になるというご意見をいただきました。居室内の清掃は、各担当職員が毎週実施しておりますが、行き届かない面があったということになります。

職員だけでなくご家族も気づいたらすぐに対応できるように、改善策として居室の入り口にアメニティ用品を設置しました。少しでも利用者の皆さんに、良い環境で過ごしてもらえようように活用していただけるとありがたく存じます。

施設の環境にはよい面と悪い面があります。できるだけ住みやすい環境を目指して、今後も取り組んでいきたいと考えています。ご家族の皆さんにも何かお気づきの点がありましたら、お気軽に声をかけていただくようお願いいたします。

最後に、アンケート調査にご協力いただきありがとうございます。

介護主任 上川 のり見



褥瘡マネジメント加算について

昨年10月より褥瘡マネジメント加算（褥瘡の有無にかかわらず、3ヶ月に1回の褥瘡発生についての評価をし褥瘡（予防）計画に沿ってケアを行う事で取得できる加算）の取得が始まり半年が過ぎました。その現状をご報告いたします。

一連の流れとして、①モニタリング計画の評価②計画の作成③ご家族様に説明（同意）、3ヶ月実施後①②③を順に繰り返します。例外として、退院時・褥瘡発生時は3ヶ月を待たずに①を行います。ご家族様には毎月10日以降に計画書を郵送し同意をいただいております（面会時にご説明することもあります）。

この褥瘡加算が始まり、介護・看護・栄養・訓練の全部署が褥瘡予防に取り組む、褥瘡治療に向けて協働する体制が整備されました。その結果、加算取得前に比べて治療の促進が図られるようになりました。今後は予防を重視し、初期（発赤）対応に力を入れたいと思っております。

※「褥瘡」とは「床ずれ」のことです。

医務室

西野ケアセンター介護職員として8月から勤めている菅原友美です。以前は訪問介護をしていました。特養で働くのは始めてですが、先輩方に沢山教えてもらいながら頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。

菅原 友美

10月1日から西野ケアセンター2階ひだまりグループに配属になりました松田かなえと申します。

特養でのお仕事は初めての経験で戸惑う事もありますが、先輩職員の指導のおかげで、半年が経ち少しずつですが業務にも慣れてきました。

まだまだ未熟なところばかりですが今後も頑張っていくのでよろしくお願いします。

松田 かなえ

今年の10月より3階に配属となりました千葉早苗と申します。
よろしくお願いします。

千葉 早苗

平成31年4月1日から西野ケアセンター3階青空グループに配属となりました一條彩花です。

まだまだわからない事も多いですが、精一杯がんばります。

よろしくお願いします。

一條 彩花

昨年11月から西野ケアセンター3階で勤めています岡明里歩と申します。

入所者様に寄り添える介護士を目指し、勤めていきたいと思っています。

これから、よろしくお願いします。

岡明 里歩

新職員より一言